



高校生が地域とつながり、「やりたいこと」を実現する いこま未来 Lab の参加者募集

高校生が全5回のワークショップを通じて、同世代の仲間と「地域でやってみたい」ことをプロジェクト化し実践する「いこま未来 Lab」を開催します。コミュニティスペースやカフェの運営など普段から地域で様々な活動をしている方々や大学生もチームの一員として参加したり、昨年度の事業参加者がメンターとして関わったり、実現に向けてサポートします。

■とき・ところ・内容（予定）

Day.1 7月31日（日）、長弓寺…チームビルディング

Day.2 8月21日（日）、長弓寺…プロジェクトの企画立案

Day.3 9月11日（日）、nijihiro*cafe（生駒市真弓2丁目）…企画のブラッシュアップ

Day.4 9月25日（日）、生駒市役所…中間発表会&支援者マッチング

<プロジェクト実践期間（約3ヶ月）>

Day.5 令和5年1月頃、生駒市役所…成果発表会

※各回とも時間は10時～16時です。上記5回のワークショップ以外にも、フィールドワークや自主ミーティング等を行います。

■募集対象・定員（高校生・メンターともに申込多数の場合、市内在住・在学の人を優先）

①高校生（定員：16名）…全5回とも生駒市に通える高校1～3年生

とにかく探求と実践をしたい人/企業・行政・地域、色んな大人と協働しながら挑戦したい人/
特にやりたいことはないけど、何か打ち込めるものが欲しい人/学校外の友達が欲しい人

②メンター（定員：8名）…全5回とも生駒市に通える大学1年～修士2年生

頑張っている人を応援したり、サポートしたりするのが得意で、ソーシャルビジネスや地域活動のサポーターを経験したい人/会社員以外の多様な働き方をしている大人と出会いたい人

■申込み

①高校生 7月15日（金）までに市ホームページから

②メンター 6月30日（木）までに市ホームページから

■メインディレクター

かまえ ちか
構 悠さん (dear life presents 学生未来プロジェクト代表)



2018年に学生の未来を創ることを目的としたプロジェクト立ち上げる。卒業後もサポートし続けたいという想いから、2020年「人材採用育成サポートdear life」を創業。現在、運営元として事業と並行しプロジェクトを運営。中小企業の非常勤役員兼任。2児の母。問いを立て学び考える機会を提供することがモットー。

■プロジェクトマネジャー（兼グループファシリテーター）

- ・池尾 宥亮^{ゆうりょう}さん（地域貢献活動「テンプリッシュ (Templish)」主宰）
- ・佐村 佐栄子^{ささけ}さん（コミュニティスペース「good neighbors」代表）
- ・高橋 祐子^{ゆうこ}さん（「自然を食べるごはんやnijihiro*cafe」オーナー）
- ・田村 康一郎^{こういちろう}さん（地域活動「公園にいこーえん」主宰）



※取材いただける場合は、事前に地域コミュニティ推進課へご連絡ください。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市地域コミュニティ推進課（課長 梅谷） ☎0743-74-1111(内線 2050)